



多系列・自動化メタン発酵装置試験

長年蓄積された豊富な経験・知識に基づき、お客様のメタン発酵処理の課題解決を支援いたします。

メタン発酵処理による省エネルギーシステム検討をお手伝いします

● メタン発酵とは

メタン発酵は、利用されずに廃棄されているバイオマスの有効活用手法のひとつであり、(1)有機物からメタンガスとしてエネルギーを回収できる、(2)廃棄物の減容化ができる、(3)非燃焼方式で有害物質が発生しない、等の利点を有しています。お客様の原料でメタン発酵が可能であるか、適正な発酵処理条件は何か、といった疑問に、多系列・自動化されたメタン発酵試験装置を用いて、迅速に試験を行いお応えします。

また、実設備の設計および建設に関してご希望があれば、協力関係のあるプラントメーカーをご紹介します。

多系列・自動化メタン発酵バッチ試験装置

● 特長

発酵槽は6系列あり、複数試料間のガス発生量の比較や前処理条件の比較等を行うのに適しています。発酵槽上部の攪拌部は完全シール化されており、ガス漏れ等の心配もなく精度よく発生ガス量を計測可能です。CO₂吸収ユニットで、メタン発酵ガスに40%程度含有するCO₂を吸収し、メタンガスのみを後段の自動計量器で計測し自動集計ソフトでデータ保存します。発酵槽の仕込み以降は、全て自動化されており、効率的に試験遂行出来ます。



6系列発酵槽

CO₂吸収ユニット

自動メタン計量器

データ自動集計ソフト

多系列・自動化メタン発酵バッチ試験装置

実績例

● メタン発酵試験の原料別実績例

(1) 下水濃縮汚泥、(2) 食品廃棄物、(3) 畜産廃棄物 等

※ご要望の試験仕様・条件を基に、計画立案し試験を実施いたします。お気軽にご相談ください。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2022 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。